

事業所名

オモイダマ (居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

14日

法人(事業所)理念		『ご利用児とご家族を支え、一緒に悩み、喜び、共に歩む。』 それぞれのご利用児に合わせて、楽しさや喜びを感じていただけるような時間を過ごせる環境を整える。 ご利用児が表現してくれる小さなサインを見逃さず受け止め、強みを大切に成長発達のための支援をしていく。 ご家族のレスパイトの提供、ご相談など、ご家族に寄り添い共によりよい方法を考えサポートしていく。	
支援方針		一人ひとりに合った「たくましく生きる力」を育て活かすことが、障がい者支援において最も重要であると位置づけています。 ご利用児に真っ直ぐ向き合い、何が必要かを考え実践するための『環境』を整え、本人の気持ちや保護者様の思いを大切に『個別支援計画』を作成し、自立への一歩を踏み出す支援をしていく。一人ひとりにあった経験や交流を通じて「楽しさ」「喜び」を感じ笑顔になれるようさまざまな体験・交流・支援を行います。	
営業時間		10時0分	15時0分まで
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握…ご家族に今日の体調や様子などを確認する。また、個々のご利用児の体調や様子を把握し変化が無いかな確認しながら支援をおこなう。	
	運動・感覚	PT、OTとの連携、リハビリ同行などで、ご利用児の得意な動き、苦手な動きなどを知り、感覚過敏や鈍麻へ配慮しながら遊びに取り入れていく。 ・ボディイメージを育てる。 ・身体の向きを感知したり、揺れやスピードを感じとる。姿勢の保持やバランス、目の動きや覚醒に刺激を与える。 ・手首や指、身体を動かすことで、微細運動を刺激し変形、拘縮を予防する。 ・身体の可動域に合わせた遊びをする。 ・歌を聴く、歌う、拍子に合わせた動きを行うなど、耳からの刺激でリズム感や反射機能を養う。	
	認知・行動	目の動き、耳からの反応、鼻からの匂い、口からの味覚あそびなど…STと連携をとり支援に取り入れていく。 ・筋肉や関節の中で得る感覚を感知することで力の加減を知る。 ・身体の部位の認識や、物体と自分の身体の位置関係を捉えることで空間認知能力が育つようにしていく。 ・季節に合わせた歌、身近な生き物、食べ物、乗り物などが歌詞に出てくることで、名前を覚えたり季節が感じられ、繰り返し歌うことで楽しさを味わえるようにする。	
	言語 コミュニケーション	・目の動き、声、表情、身体の動き、力の入れ具合、心拍数の動きなどで自分の思いを伝える力を引き出していけるように支援していきます。 ・目と目を合わせて話し、身体に触れあって温もりや愛情を伝え愛着関係を築く。 ・カードや○、×サインなど一人ひとりに合った方法でお子様の気持ちを読み取りコミュニケーションの幅を広げていきます。	
	人間関係 社会性	・安心してお宅に訪問させて頂けるよう、信頼関係の構築。 ・児童発達支援に通える、移行を目指す。 ・支援員と一緒に歌を歌ったり、笑ったりすることで楽しい雰囲気うまれ心地よさを感じられるように支援していきます。	
家族支援	ご家族が安心して子育てをすることができるように身近な良き相談相手となり、悩みや困りごとなど思いを受け止め、丁寧に寄り添っていきます。 お子様への療育を通して、ご家族も一緒に楽しみリラックスできる時間となり心にゆとりが生まれてくるようサポートさせていただきます。 保護者のご意向に合わせて児童発達支援と連携し移行に繋げていきます。 保護者やご家族同士の繋がり、仲間づくり、情報交換ができるリンクリンク会(交流会・講習会)を開催します。	移行支援	保育士や看護師が自宅にお伺いし、ご利用児へご自宅で楽しめる遊びや療育を行います。ご自宅訪問を通して、児童発達支援・放課後等デイサービスへ移行していただけるよう支援してまいります。
地域支援・地域連携	・散歩の際、『こんにちは。』と挨拶したり、お話することで家族以外の人と交流し、地域の人や環境に触れ、人と関わることの楽しさや豊かな関係性がつくられるようにしていきます。	職員の質の向上	・市町村で開催される研修・セミナーへ積極的に参加。 ・事業所内でのカンファレンスや支援・理念研修。 ・児発管やコーディネーター等の管理者へステップアップするための研修受講。
主な行事等	リンクリンク会…リンクアッシュ株式会社の運営する事業所全体のご家族の集い。保護者様同士の交流を深めたり、各会テーマを決め保護者様へ色々な情報を提供します。 4月 お花見 5月こどもの日のお祝い 7月七夕祭り 8月プール・夏祭り 9月お月見 10月ミニ運動会 11月紅葉 12月クリスマス会 1月新年のお祝い 2月雪遊び・節分・豆まき 3月卒業式・進級お祝い会		